

— 編集後記 —

新たな編集委員を迎えてフレッシュなスタートとなりました。今号も特集は設けないこととなりましたが、少数ながら幅広い分野の研究成果が集まりました。ご協力いただいた先生方に感謝いたします。現在、世界は大きな歴史的転換点にさしかかっているようです。「男と女」の今後はどうなるのでしょうか。(M. W.)

このたび初めて編集委員を務めさせていただきました。これまで女性の詩人や作家を研究しても、女性学の立場で研究してこなかったものですから、編集委員を務めながら、女性学の立場からの見方を勉強させていただきました。ありがとうございました。(H. U.)

経済不況など、年末年始のテレビニュースは、暗い、ネガティブな話ばかりでした。このような時なればこそ、夢と希望をもって、我慢強く努力を忘れずにいてほしいことを学生たちに言いたいです。久しぶりに編集委員に名を連ねさせていただきましたが、何のお役にも立てなかったと自己反省しながらの編集後記となりました。(N. T.)

.....